

大島町

【名称】 大島町障害者自立支援協議会

【設置年月】 平成25年3月

【運営方法】 直営

【組織図】

【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行	地域定着		
設置済	0	0	0	2	0

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
検討中	—	—

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数 専門部会: 未設置

全体会	
回数	委員数
2	10 (0)

※「委員数」の(): 当事者の立場で委員に就任されている方の人数(再掲)

【全体会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	0	医療関係者	0	保健所	1
教育関係機関	0	雇用関係機関	0	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	0	身体・知的障害者相談員	2	相談支援事業者	0
障害福祉サービス等事業者	4	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生・児童委員	1	地域住民	0	行政職員(区市町村)	1
行政職員(都)	0	その他	0		
合計	10				

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	委員	大島 安彦	大島恵の園	障害福祉サービス等事業者	
2	委員	高橋 望	大島藤倉学園	障害福祉サービス等事業者	
3	委員	下司 恵子	黒潮作業所	障害福祉サービス等事業者	
4	委員	松本 幸子	あしたばの会	障害福祉サービス等事業者	
5	会長	藤田 好造	大島社会福祉協議会	社会福祉協議会	
6	副会長	吉本 みな子	民生委員・児童委員協議会	民生・児童委員	
7	委員	柳澤 大輔	島しょ保健所大島出張所	保健所	
8	委員	大野 早苗	身体障害者相談員	身体・知的障害者相談員	
9	委員	倉田 ミツ子	知的障害者相談員	身体・知的障害者相談員	
10	委員	篠崎 裕子	大島町役場福祉けんこう課けんこう係	行政職員(区市町村)	

(2)活動内容

今後の自立支援協議会の運営方法等検討。
島内障害者対応ケースについての報告。
島内障害福祉サービス事業所見学(平成30年度においては黒潮作業所見学)。

【地域協議会の活動状況】

1 協議会の協議事項

② 就労支援に関すること

大島町内の障害者の方が働ける場所の発掘

⑤ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

ケース会議の実施

⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

ケース会議の実施
高齢者・障害者虐待防止マニュアルの作成

⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること

福祉施設の見学

⑧ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること

障害者虐待防止マニュアルの整備

⑩ 障害福祉計画等に関すること

自立支援協議会運営の充実

⑪ 協議会の運営に関すること

平成25年から開店休業中であった自立支援協議会を再度昨年度より立上げ直し、施設見学やケース検討等小さな積み重ねを行い運営に役立てた

2 協議会としての役割

② 情報共有・情報発信

ケース会議で情報を共有

③ 分野を越えてのネットワークの構築

高齢者・障害者虐待防止マニュアルを作成し、ネットワーク構築を図った

④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

自立支援協議会を通じて関係機関の社会資源の確認

⑤ 地域課題の整理

社会福祉資源の発掘又は新設
現在上がって来ていない障害者のケース検討

⑥ 課題解決に向けての検討

新たな就労先の発掘を検討
権利擁護、虐待防止に向けて検討

⑧ 社会資源の開発及び改善

まだ見学を行っていない島内にある障害者施設を見学し、社会資源の開発。

⑩ 権利擁護・虐待防止

高齢者・障害者虐待防止マニュアルの運用

3-1 協議会における地域課題

あがっている

3-2 地域課題の把握方法

- ① アンケート、ヒアリング等
- ② 全体会、専門部会、各種連絡会等
- ③ 個別支援会議

3-3 地域課題に対して取り組んだ、又は取り組んでいる内容

① 相談支援の質及び量

少しずつではあるが自立支援協議会の名の下に相談支援を行い、地域で暮らしている在宅の障害者の困りごとや障害者の方が利用できるサービスに繋げている。

② 社会資源の開発及び改善

離島ということもあり社会資源が非常に少ないため、関係機関の実施サービスの情報共有や障害者雇用をしてもらえる企業を発掘している。

③ 権利擁護・虐待防止

平成30年度において、高齢福祉分野と連携し、「大島町高齢者・障害者虐待防止マニュアル」を作成している。

④ 高齢福祉分野との連携

上記同様。

⑥ 緊急・災害対応

平成29年度に策定した難病患者を対象とした「大島町難病患者個別支援計画」を実施し、計画を推進している。

⑩ 就労支援

就労先の発掘に努めている。

4 平成30年度地域自立支援協議会交流会のグループ討議

【発表内容】

①私たちは〇〇区市町村に戻ったら、 まず〇〇をします。	②なぜなら、(①に決めた理由) だからです。
広報活動を行うことにより、関係機関や町民の人に、「どうにかならないの?」と思ってもらうような意識づくりをする。	大島町は人口7千人の小さなコミュニティーであり、何が地域課題なのか未だ模索中であるため。

【その後の実施状況】

4-1 その後の実施状況

実施中

4-2 具体的な取組状況

ケース会議などを通じて支援が必要な障害者に対し、関係機関の福祉サービス利用を相談・検討し、サービス利用に繋げている。